

## 平成29年度 評議員会 議事録

日 時 平成29年5月20日（土）15時00分～16時05分

場 所 ホテルノースシティあしりべつ

出席者（評議員） 川埜保幸、鎌田勝広、藤曲健司

柴田一徳、阿部 豊、山口隆義、辻井淳一

（理 事） 近藤龍夫、紺屋正雄、生島典明

渋谷研一、大江憲一、黒田謙二、須田正毅

田中昌幸、丸山道博、印藤智一、櫻庭功一

碓井喜晴

（監 事） 川村俊明、高坂 猛

### 1、開 会（川埜議長）

評議員会の成立について総務委員長から報告（定数11名中7名出席）

### 2、会長あいさつ（近藤会長）

今日はお忙しい中評議員会に出席いただきありがとうございます。

平成28年度の各種事業は計画通りに終了でき、世界選手権とワールドカップ開催が決定し、北海道からVリーグを目指すチームが誕生し、今後の活動に期待している。

さて、私は本日をもって退任させていただくことにした。会長を務めて8年間これも皆様のご支援助ご協力によるものでお礼申し上げ、後任には生島副会長にお願いする。

今日の評議員会は事業報告及び決算報告の審議、新理事・監事などを提案するのでお願い申し上げます。

### 3、議事録署名人の選出

川埜議長のほか、柴田評議員、山口評議員の3名を決定する。

### 4、協議事項

#### （1）平成28年度事業報告及び決算書類等承認の件

○評議員会資料に基き、理事長が協会運営の基本方針に沿った各委員会の取組結果について、各委員長が委員会事業について報告する。また、総務委員長が平成28年度一般会計決算・特別会計決算について報告し、すべて承認される。

なお、主な説明の内容及び質疑は次のとおり。

#### ①事業報告関連

- ・倫理規定関連で残念ながら2件処分があり、改めてこのことを重く受け止め再発防止を徹底させていく。
- ・財政等検討委員会からの提言内容の内チーム賦課金と加盟団体助成金、旅費について検討していく
- ・「北海道6・9人制総合大会」のPR・普及と大会運営方法を検討する。
- ・HPリニューアルを今年度中に行い、競技委員による管理・運営を実践していく。
- ・体罰等の根絶に向け、大会等での呼びかけを徹底していく。

## ②決算報告関連

### 一般会計決算報告書

- ・収入では繰越金が94万円、コーチ登録料の増、MRS配賦金の26万円増などにより、125万円増の総額1,798万円
- ・支出では運営費・会議費・旅費の減、慶弔費と、予備費で熊本地震への義援金や道協会旗の作成などで20万円増があったが、4万円減の総額1,668万円
- ・差引き129万5千円をH29年度に繰越す。

### 特別会計決算報告書

- ・財政調整基金は増減なし、特別事業等基金は函館協会からVプレミア収益金8万円が積立られ、1,510万円の繰越、強化・育成基金は6つの事業にほぼ予算通りの執行で、前年度繰越1,161万円から260万円ほど執行され、907万円の繰越となった。

## ③監査報告

- ・監査報告書について高坂監事より説明。

○平成27年度事業報告及び決算書類等承認の件については、承認することが決議される。

### (2) 北海道バレーボール協会規約の一部改正の件

- ・常任理事の定数変更について、副理事長を2名から3名に1名増員し、Vチャレンジ、国際大会を担当する。
- ・全国に通用するチームの強化育成に向け、強化委員会に副委員長を設け常任理事を増員する。
- ・常任理事を2名増員することになるが、選考方法は会長指名理事とする。
- ・以上の内容で、規約改正案を提案するのでご承認いただきたい。

～承認

### (3) 役員選考の件

- ・5月6日に行われた役員等選考委員会結果に基き提案説明する。
- ・選考委員会には、近藤会長が急遽欠席となり、渋谷理事長が会長代理の議長となり、評議員・理事選考ガイドラインに沿って選考した。
- ・基本的な考え方として、評議員・理事数は原則として1:2とする。
- ・評議員を複数年務めた方には理事も経験してもらおう。
- ・会長指名理事となった者は地区の選考から除く。
- ・その結果、評議員9名を選定し、理事候補者25名を選考し評議員会へ提案することを決定した。

～承認

○承認後、生島新会長からあいさつがあった。

## 5、報告事項

### (1) 平成29年度事業計画及び予算

- ・平成28年度第4回理事会（3月18日開催）議案により理事長、各委員長より説明。
- 平成29年度協会運営の基本方針（案）について ～理事長から読み上げて報告
- 平成29年度事業計画（案）について ～各委員長

#### ①総務委員会

- ・例年通り各種会議を開催するが、財政等検討委員会からの提言の具現化を果たす。

## ②競技委員会

- ・ 例年通りの日程となるが、H29は、櫻田記念9人制大会が12月に函館で開催される。
- ・ H30は、スポーツマスターズ、世界選手権女子開催
- ・ H31は、東日本インカレ、全日本クラブカップ6人制男子、ワールドカップ女子開催

## ③審判委員会

- ・ 例年通りの日程と併せ、育成基金を活用した事業を進める。
- ・ A級、9人制特別A級資格取得審査会にそれぞれ派遣する
- ・ ビーチバレー講習会に上総氏を派遣する（インドアと兼ねて活動する）

## ④強化委員会

- ・ 例年通りの日程に併せ、強化・育成基金活用事業で国体少年強化対策事業を行う。
- ・ 中体連助成金が90万円アップされ、強化で有効に活用し、人材発掘も進めて行く

## ⑤指導普及委員会

- ・ 例年の事業を進めつつ、基金事業で強化交歓大会を開催し、6年後の2023インターハイ北海道大会への強化につなげる

## ○平成29年度一般会計・特別会計予算（案）について ～総務委員長

- ・ 新年度予算には平成28年度の繰越金が見込まれることから80万円を計上する。
- ・ 収入は賦課金の改定などにより207万4千円増となる。
- ・ 支出は強化費で90万円増額し、大会参加料は全て開催地に支出するほか、人件費、旅費の増を見込み収支額と同額とする。
- ・ 特別会計予算は強化・育成基金の第2期事業などを計上する。

～了承

## 6、その他

### (1) 日本協会関連

- ・ H29Vプレミア男子大会11/11～12 深川開催
- ・ ヴォレアス北海道 11/18～19 鷹栖町、1/21～22 東川小学校、2/24～25旭川市総体開催  
8/5 旭川総体で香港チームを招いてイベント開催
- ・ 日協規約改正で、会長70歳定年を75歳に延長する。
- ・ 全日本男子中垣内監督は検察判断が決まっていないため、ヘッドコーチ（フランス人）が代行する。

### (2) 各委員会関係

#### ○総務委員会

- ・ 財政等検討委員会から提出された『北海道バレーボール協会運営に関する提言書（最終）』5項目の内、旅費について具体的な提言があったため、今後常任理事会等で審議していく。

○大会助成金が廃止され、大会参加料が開催地に渡されるが、決算報告書の提出をしてもらう。

#### ○競技委員会

- ・ 年次全道大会一覧で未定の協会にご了解をお願いする。
- ・ 5/31までにヴィンテージ8's参加チームは報告願う。

## 7、閉 会

議事録署名人

議長

川 笠 保 幸



議事録署名人

柴 田 一 徳



議事録署名人

山 口 隆 義

